

第6回

心と懐良短歌賞

(公益財団法人
書道芸術院理事)
題字 名越蒼竹氏



《山上憶良》部分 菅橋彦筆(個人蔵)



《山上憶良歌碑》(国分寺歴史公園北側)

家族をつなぐ

歌がある

テーマ 「家族」

受付期間 平成29年9月1日～11月30日

応募料 無料

作品 自作未発表で一人1首に限る

募集部門 ①小学生の部 ②中学生の部
③高校生の部 ④一般の部

応募方法 倉吉市立図書館に郵送か持参する
または専用ホームページから応募する

賞 各部とも憶良賞1首・入選5首・佳作10首
表彰状と副賞を贈呈

学校賞1校(①②③部門のみ・表彰状を贈呈)
選考結果は2月下旬にHPに掲載します

選者



永田 和宏氏

(短歌結社「塔」前主宰・京都大学名誉教授・京都産業大学教授・朝日歌壇選者・宮中歌会始詠進歌選者)

池本 一郎氏(鳥取県歌人会顧問・塔短歌会)

北尾 勲 氏(鳥取県歌人会顧問)

多田 典子氏(羽合短歌会・国民文学)

岩垣 和久氏(倉吉文芸編集委員会事務局長)

中本久美子氏(船上小学校校長)

表彰式
講演会

平成30年3月24日(土) 講師 永田和宏氏
倉吉未来中心(倉吉市駄経寺町212-15)

主催/倉吉市教育委員会

●後援/鳥取県教育委員会・鳥取県歌人会

第6回

心と憶良 短歌賞

題字 名越蒼竹氏
(公益財団法人
書道芸術院理事)

家族への
想ひおくらむ
この歌に



倉吉市
イメージキャラクター
くまけいちゃん



倉吉市立図書館
イメージキャラクター
ビボル

応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入の上、倉吉市立図書館に郵送か持参する。または専用ホームページから応募する。

※持参の場合の受付は、専用ポストまで。

応募条件

「家族」をテーマとした自作未発表作で一人1首に限る。

問い合わせ・応募先

倉吉市立図書館(倉吉交流プラザ)

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺187-1

電話 0858-47-1183

FAX 0858-47-1180

ホームページ <http://www.lib.city.kurayoshi.lg.jp/>

表彰式・講演会

月日 平成30年3月24日(土)

場所 倉吉未来中心

講師 永田 和宏氏

ハガキ表面貼付用

電話番号	住所	氏名	フリガナ
	〒		

〒682-0816
鳥取県倉吉市駄経寺町187-1
倉吉市立図書館
「第6回山上憶良短歌賞」行

点線で
切る

ハガキ裏面貼付用

短歌作品 記入欄 テーマ「家族」

部門	
<input type="checkbox"/> 小学生	<input type="checkbox"/> 中学生
<input type="checkbox"/> 高校生	<input type="checkbox"/> 一般
学校	年生

※自作未発表作に限ります。

山上憶良と倉吉

貧窮問答歌で有名な万葉歌人・山上憶良は靈龜二年(七二六)に鳥取県の西半分にあたる伯耆国(国府は倉吉市に置かれた)に国守として赴任しました。憶良が伯耆国で作った歌は伝わっていませんが、職務で見聞したことを詠んだことでしょう。

倉吉市では、平成二四年に「山上憶良短歌賞」を創設し、県内を中心に短歌募集を行ってきました。昨年は、憶良の赴任一三〇〇年を迎え、全国から広く短歌募集を行いました。結果、全都道府県そして海外からも応募いただき、計六一八五首の作品が集まりました。

募集する短歌のテーマは「家族」です。妻や子、家族への愛を語った憶良にちなんでおり、短歌をきっかけに家族の絆を見つめ直すとともに、家族愛を育む機会になればと考えています。

また、伯耆国分寺跡に設けられた歴史公園に、昨年山上憶良の歌碑が、市民の方々の寄付によって建立されました。倉吉に来られた際には、ぜひお立ち寄りください。

鳥取県倉吉市



白壁土蔵群